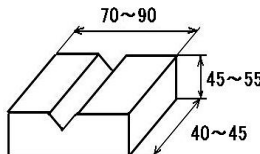


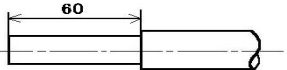
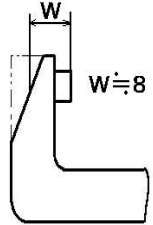
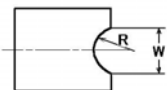
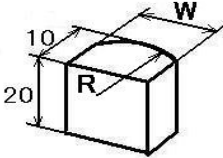
公 表
-----

## 第47回技能五輪全国大会

## 『抜き型』職種 仕上げ加工用 持参工具等一覧表

区分	品 名	寸 法 及 び 規 格	数量	備 考
工	鉄工やすり	角形、平形、半丸形、丸形、三角形 荒目、中目、細目、油目	適宜	やすりは加工したものを使用して もよい。
	組やすり	5本組、8本組、10本組、12本組	適宜	
	パラレル	13×17×45 ， 25×50×100	2組	ダイ・パンシ間隔合わせ用各1
	けがき針		1	特殊な加工のないもの
	センタポンチ		1	
	コンパス		1	
	油砥石		適宜	かえり取り用, 特殊な加工のないもの
	ハンマ	JIS呼び番号 1/2, 3/4, または 1 程度	1	
	木ハンマ		1	プラスチックまたは無反動ハンマでも可
	横万力	口金の幅 125～160mm	1	* バイス上面より突き出し量は20 ミリ以下(安全面) * 形状は特殊なものでなく、既製品 の高さのみ延長した形状である こと。(一般的な六面体) * 取付けは、左側作業台は左、右側 作業台は右とし、ヤスリ作業時に足が 作業エリアから出ない位置とする。
具	ボール盤用バイス	口径75～150mm、開口部120mm程度	1	会場備付けも使用可
	打抜きたがね		適宜	
	ハンドル	タップ用、リーマ用	各1	
	タップ	M6	3	
	リーマ	φ6 (H6用)	3	平行ピンに合うもの
	ドリル	φ13以下 (φ6.5を含むこと)	適宜	面取りカッターの使用可
	ハクソーフレーム		2	
	のこ刃		若干	加工してもよい
	六角ボルトハンドル	M6用	1	
	ブロック	6×9×60mm、13×17×60mm	各1	当てずり及び測定用当て金として 使用のこと
類	Vブロック		1	図示の寸法程度のもの
	V溝付枳形ブロック	1辺100～150mm程度	1	特殊な加工のないこと
	平行クランプ	開口部 0～60mm、0～100mm 程度	各1組	コの字形状補助具使用可
	銅棒 (丸/角棒)	長さ100mm 以下、断面形状は丸または角	適宜	黄銅, 木片, プラスチックでも可
	組合せ調整用木片		適宜	てこ用

公表

区分	品 名	寸 法 及 び 規 格	数量	備 考
工 具 類	ピン抜き棒	 $\phi 5.5 \times 60$	1	
	ワイヤーブラシ		1	
	スコヤ	大、小	各 1	特殊な加工のないもの
	圧入用叩き定盤 (台付き)	500×500×高さ900mm 以下	1	安全作業に支障をきたさないこと
測 定 具 類	ハイトゲージ	1／50目盛、150～300mm	1	テコ式インジケータ可、デジタル式は不可
	マイクロメータ	1／100目盛 0～25mm, 25～50mm 50～75mm, 75～100mm 100～125mm (調整用ブロックゲージを用意すること。)	各 1	デジタル式は不可。狭い場所でも測定できるようにフレームの先端を下図のように加工してもよい。 
	デプスマイクロメータ	1／100目盛 0～25mm	1	
	ノギス	1／20目盛、150または200mm	1	デジタル目盛りも可
	スケール	150mm	1	
	テコ式インジケータ	1／100目盛	2	但し、1個のインジケータは予備用とする。
	コンパレータスタンド		1	
	シックネステープ	0.01～0.1	適宜	材質任意、テープ保持具可
	特殊ゲージ	図に示す形状で R13及びR14用の2種類 W (幅が15mm以上) 	各 1	ゲージの板厚は、2～3mmであること。
	R部測定子	図に示す形状で R13及びR14用の2種類 W (幅=15±0.5mm) 	各 1	幅及び高さは図示以下であれば可
	Rゲージ	R0.75～R5	1組	
	定盤	300×300mm程度	2	
	測定用平行ピン	$\phi 8 \times 50\text{mm}$ , $\phi 10 \times 50\text{mm}$ , $\phi 6 \times 50\text{mm}$	各 1	

公表

区分	品 名	寸 法 及 び 規 格	数量	備 考
その他	平行ピン	φ 6 × 2 0 mm	3	両端面とり (ダ威尔ピン)
	六角穴付ボルト	M 6 × 2 5 mm	4	紛失の場合は、監督からの供給を認める。頭部面の研削加工可
	切削油	油さしまたはスプレー	若干	

区分	品 名	寸 法 及 び 規 格	数量	備 考
その他の	ビニールテープ		若干	
	保護めがね		2	
	はさみ		1	
	カッタナイフ		1	
	皮手袋		適宜	
	光明丹		若干	付属刷毛、代用品可
	バイスロ金		若干	材質任意
	チョーク		若干	
	ウエス		若干	
	マジックインキ		若干	
	青ニススプレー		若干	
	鉛筆及び消しゴム		適宜	ボールペンでも可
	作業台清掃用刷毛		適宜	
	洗剤		若干	
	防錆油		若干	
	エアースプレー		若干	
	図面立て	A 3 ( 2 9 7 × 4 2 0 ) 用	2	バインダーも可
	手元照明		適宜	他の競技者に影響を及ぼさない程度のもの
	時計		2	ストップウォッチも可
	卓上計算機		1	プリンター付、プログラム付、及び電源を必要とするものは不可
	踏台またはマット	マットは脇置台から20 c mまではみ出し可	1	
	作業台	W1250以下×D1000以下×H750mm程度(天板厚み50～100mm)	1	*隣の作業台との間隔は50mmとする *引出し付きの場合は引出しを使用しないこと
	棚	高さ300mm以下で引出しのないものただし、透明なスライド式のものは可	適宜	作業台(1250×1000×750)からはみ出さないよう設置すること
	脇置台	300×400高さ950mm以下	1	作業台の端にぴったり付けておくこと

(注)

1. 持参工具は本来の使用目的以外の用途に使用してはならない。
2. スコヤ、Vブロック、当てずりブロック等を比較測定に用いてはならない。
3. 環境や健康上問題のある脱脂剤(トリクレン、フロンetc)、及び潤滑剤は使用しないこと。
4. 洗剤は競技会場には準備しない。
5. 安全衛生上の保護具等は、本一覧表に記載がなくても、使用してよい。